

年間テーマ

『アイランドの魅力＝古代ケルトの祈りと再生＝』

ケルト民族はローマ帝国以前からあり、その版図はヨーロッパ大陸でもっとも古く、かつもっとも広いものであった。しかし、ケルトはやがてローマやゲルマンによってヨーロッパの周辺部に追いやられていく。しかし彼らの魂は紋様や言語や神話や妖精譚などに託してその心意気を今に伝えている。ケルトは歴史上数々の苦難の歴史を経てアイランド、スコットランド、ウェールズ、フランスのブルターニュ地方などにその痕跡を遺しました。このような背景において本年度の市民講座は、民族の滅びから祈りと再生を基本テーマとしてケルトあるいはアイランドの魅力について考えてみたいと思います。

期日：平成29年9月16日（土）14:00～15:30

会場：お菓子の香梅帯山店ドウ・アート・スペース

熊本市中央区帯山7-9-84（国体道路沿い）

参加費：無料（帯山店のみお菓子と飲み物付き200円）

講師：八田茂樹先生（熊本高等専門学校名誉教授） 演題：「アイランドとオーストリアーその比較地誌」

アイランドの地理的事象等を面積的にほぼ同じのオーストリアと比較することにより、アイランドという国を描き出せないかと考えました。私はオーストリアには参りましたがアイランドはまだです。この段階で授業をするとしたらと考えて資料を作成しました。

イギリスとドイツという大国の側にありながら、誇りを持ち独自の文化を世界に発信している両国を、主として様々な地理的事象・統計等から考察してみたいと思います。参加の皆様の感想・御意見を楽しみにしています。

八田茂樹